「働く、を変える日」テレワーク・デイ報告会

積水ハウスの「テレワーク・デイ」

積水ハウス株式会社
経営企画部　ダイバーシティ推進室

■積水ハウス株式会社　会社概要

SEKISUI HOUSE

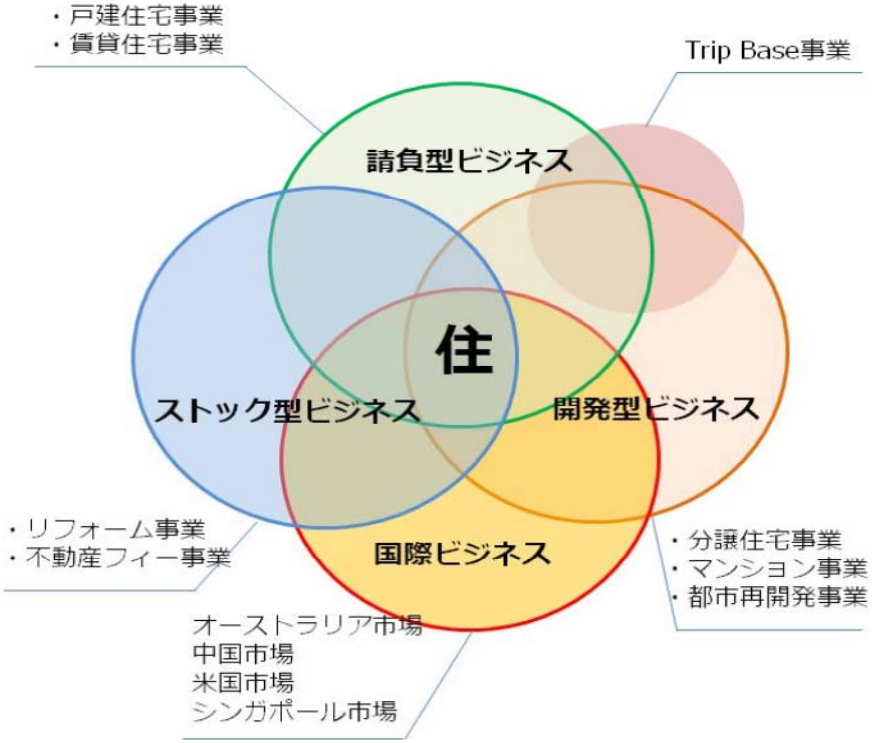
企業理念

人間愛・・・・・・私たちの根本哲学

人間は夫々かけがえのない貴重な存在である
と云う認識の下に、相手の幸せを願い
その喜びを我が喜びとする奉仕の心を以って
何事も誠実に実践する事である。（1989年制定）

中期経営計画

ＢＥＹＯＮＤ２０２０に向けた
“住”関連ビジネスの基盤づくり



本社	積水ハウス株式会社 大阪市北区大淀中1丁目1番88号 梅田スカイビルタワーイースト
設立年月日	1960年8月1日
資本金	2,025億9,120万円（平成29年1月31日現在）
売上高	2兆269億6,000万円（平成29年1月31日現在）
営業利益	1,841億6,400万円（平成29年1月31日現在）
累積建築戸数	2,357,644戸 （平成29年7月31日現在）
従業員数	23,299人（連結） 14,041人（単体） 平成29年1月31日現在）

【経営基盤強化】持続的成長を目指して

2017年中期経営計画

E ： 環境経営

Dow Jones Sustainability Indices(DJSI) World Index に選定

MEMBER OF
Dow Jones Sustainability Indices
In Collaboration with RobecoSAM

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス
「グリーンファースト ゼロ」の推進が
「平成28年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰」を受賞
「第26回地球環境大賞"経済産業大臣賞」を受賞

日本経済新聞「第20回環境経営度調査」において
全指標最高評価で建設業首位を獲得

S ： 社会性向上

■働き方改革

"わくわくドキドキする職場づくり"

- 公正な評価と見える化
- ＩＴによる業務の効率化
- ライフワークバランスの実現

生産性向上

■ダイバーシティの推進

- 女性活躍推進
- 仕事と育児の両立支援
- 仕事と介護の両立支援
- 障がい者の働きやすい職場づくり

G ： ガバナンス

コーポレートガバナンスを経営の重要課題として位置付け、経営の透明性を確保し、適時・適切なチェック機能と監視機能が発揮できるよう、取締役会に2人の社外取締役、監査役会に3人の社外監査役を配置。
また、執行役員制を導入しており、経営責任の明確化と業務執行の迅速化を図る。
2016年には「コーポレートガバナンス基本方針」を策定。更なるガバナンス強化に努める。

iPad・在宅勤務の活用実施状況

iPad　PC

SEKISUI HOUSE

WEB会議

在席表示

勤態入力　業務専用アプリ接続

在宅勤務制度化

対象：育児、介護、通勤困難者等に適用

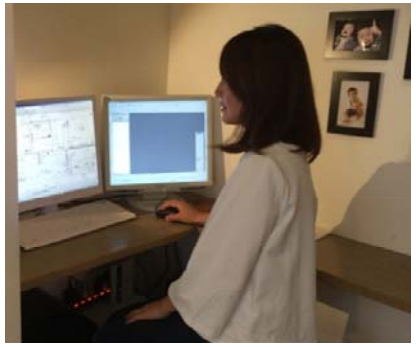
条件：パソコンで可能な業務

①終日在宅　２回/週までフルタイム業務

②部分在宅（中抜け可）

③育休中

④内容　設計図作成
　　企画開発等



特別協力団体として参加

◆目的：全社員が生産性を上げ、
イノベーションを創造する
働き方改革の実証実験

◆機器：手持ち支給ツールで実施
（iPhone・iPad・貸出ＰＣ）

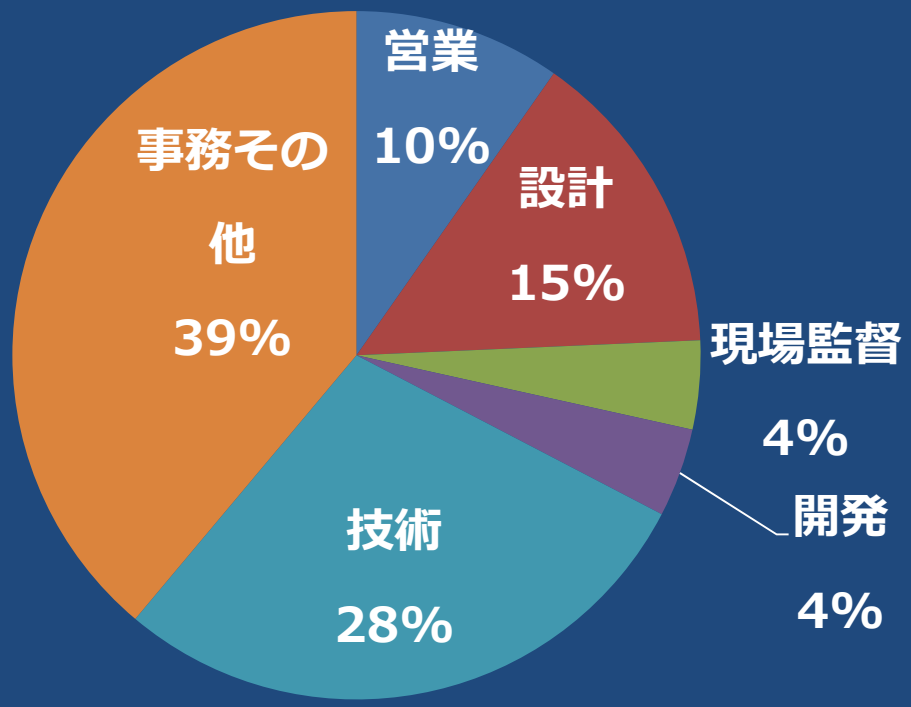
◆対象：新宿エリア（営業部門中心）
赤坂エリア（本社部門）
全国の在宅勤務者
（大阪・奈良・名古屋他）

◆人数：合計１５５名

◆準備：6月参加募集アンケート
：7月社内説明会
：ポスター掲載
：社内イントラ掲載

◇その他：ワークスペースを提供する
会社としてグループ会社
「積和不動産㈱」が参加

表１：職種別参加割合

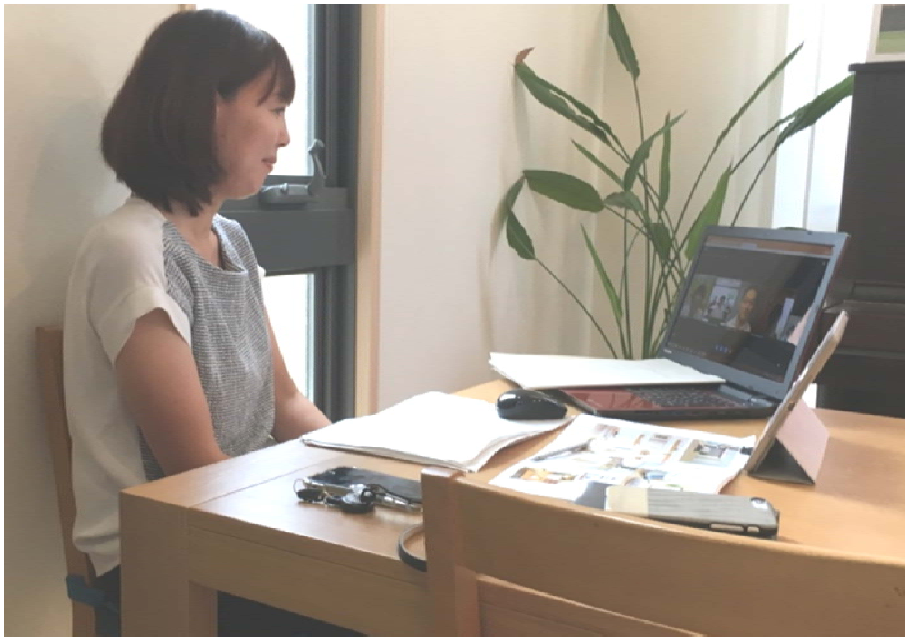


ＰＣ・ｉＰａｄ利用　テレワーク・デイ実例

SEKISUI HOUSE

①育児勤務者の在宅勤務 総務大臣がＷＥＢ訪問

PC



会社貸出PC

- 自宅に会社貸与のＰＣを置いて業務。
- 午前中のテレワークで午後から出社。
子どもの夏休みのキャンプの集合に付き添いできた。
- 仕事も家事育児の全て効率的にできた。

②自宅と事務所を繋いで 定例会をＷＥＢ会議で実施

iPad

WEB会議

iPad･iPhone利用

- 大阪オフィス･東京オフィス･自宅でiPad（３名）を連結した会議。
- 今後非常時の対応の可能性も見えた。

展示場・レンタルオフィスなどを活用したサテライトオフィス

SEKISUI HOUSE

③郊外の展示場でiPadよるサテライト勤務

PC
iPad

サテライトで実施

今後全国の展示場等の活用の可能性が見えた
●iPad、リモートＰＣなど

グループ会社：積和不動産株式会社 レンタルオフィス「コワーキング」

問合せ、来場あり

「ワークスペース提供企業」として参加
「働き方改革」に沿った利用実績により
今後に期待出来る機会となった
●長時間の御利用　●再来場有

効果測定

〇実施終了後３５項目のアンケートを行った。（抜粋）

①時間の有効活用できたか→活用できた、やや活用できた　83%

②家族と過ごす時間が増えたか→大変増えた、やや増えた　51%

③不便に感じることがあったか→無 63%　有：37%サーバーへのアクセス等

④台風、大雪、インフルエンザの流行など非常時に業務を継続できるという実感が持てたか

→実感できた、やや実感できた 79%

表２： 単位時間の顧客対応などが向上したか（営業系職）

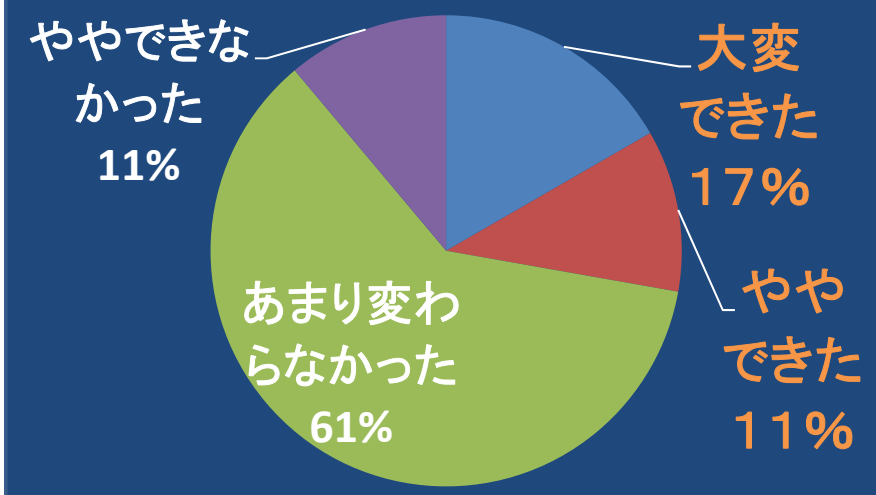
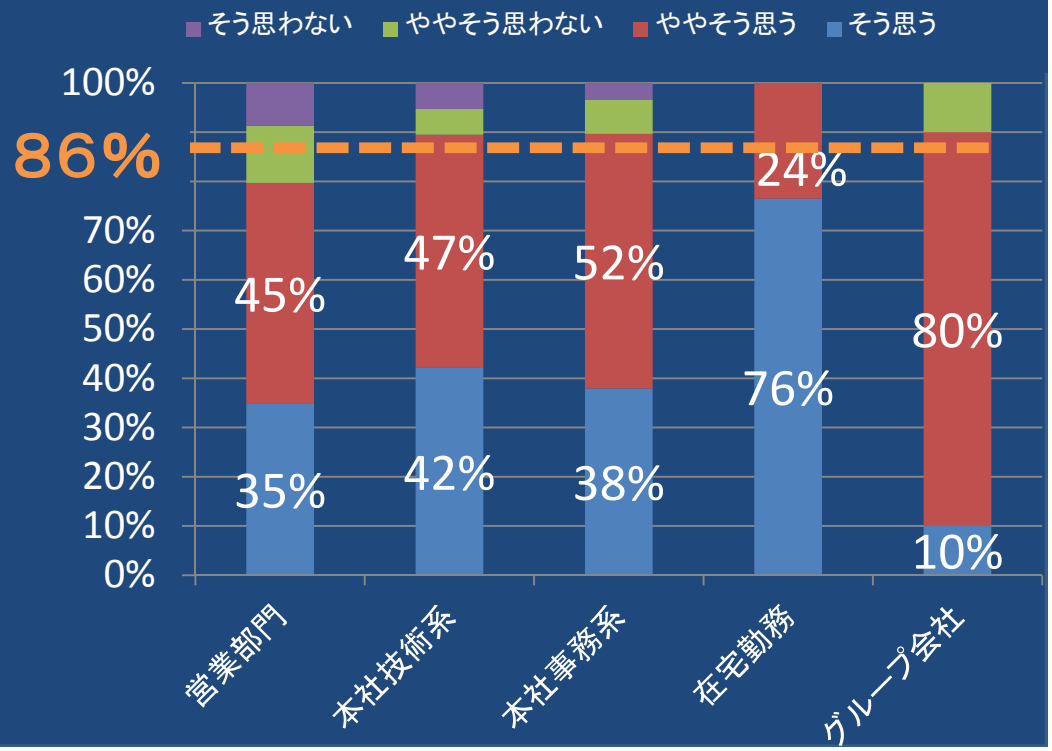


表３：現在の業務で今後もテレワークをしたいか



今後に向けて

SEKISUI HOUSE

○平成30年度のテレワーク・デイに参加
・テレワークの事例収集・意識改革
・展示場などサテライトオフィスとしての利用促進
○柔軟な働き方の社内浸透
・社内クラウドの活用、仕事の仕分け
・ＷＥＢ会議の普及

「わくわくドキドキ心躍る職場づくり」

DIVERSITY MANAGEMENT SELECTION 100 2017

NADESHIKO BRAND 2017